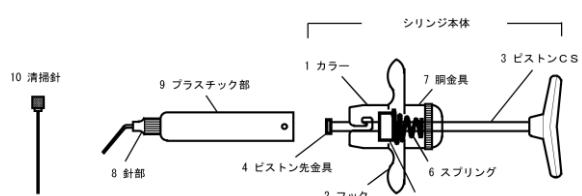


機械器具 65 歯科用充填器
一般医療機器 歯科用注入器具 70718000
Pカートリッジシリンジ

【形状・構造及び原理等】

本器具は、次の原材料で構成される。

- 1 カラー：ポリサルホン樹脂
- 2 フック：ポリサルホン樹脂
- 3 ピストン：真鍮+クロームめっき・ポリサルホン樹脂
- 4 先金具：真鍮+クロームめっき
- 5 中金具：真鍮+クロームめっき
- 6 コイルばね：ステンレス線
- 7 胴金具：真鍮+クロームめっき
- 8 鈎部：ステンレス（ノズル）・真鍮+クロームめっき（針元）
- 9 *プラスチック部：ウルテム樹脂
- 10 清掃針：ステンレス線



【使用目的又は効果】

本器具は、歯科材料を口腔内に注入するため用いる。

【使用方法等】

- ① 清掃針を針から引き抜きます。
- ② プラスチック部に溶解保存された寒天カートリッジを押し入れます。
- ③ プラスチック部を本体にねじるように装着します。
- ④ 手に寒天印象材を押し出し、寒天印象材の溶解具合などを確認してからピストンを押して寒天を適用します。
- ⑤ 使用後は各部を分離し洗浄、清掃、消毒した後、充分に乾燥して、保管します。針部は、乾燥後、清掃針を挿入した状態で保管します。

【使用上の注意】

- ① 針部を外す時は、必ず針元を持って回すこと。ノズル部分に無理な力がかかり破損につながります。
- ② 使用前にプラスチック部及びカラーに亀裂などの有無の確認をし、発見された場合は使用をとりやめること。
- ③ 器具の落下、取り扱いの不注意は破損の原因になりますので特に取り扱いに注意すること。

【保守・点検に係る事項】

1) 保守・点検

- ① ノズル部分の寒天詰まりを清掃すること。
- ② 使用前にヘッド部のネジ磨耗、亀裂などの有無を確認し、発見された場合は使用をとりやめること。
- ③ 使用後は各部を分離し洗浄、清掃、消毒した後、充分に乾燥して、保管すること。針部は、乾燥後、清掃針を挿入した状態で保管すること。

2) 洗浄・消毒等

- ① 使用後は、速やかに精製水を用いて器具に付着した血液、体液、組織片を速やかに除去し、職業感染防止の為に洗浄・消毒する事。その際、確実に血液や体液、組織片等が除去できたか、ジョイント部や複雑な個所の目視をし、残留異物の付着が無い事を確認する事。
- ② 薬液消毒を行う時は、薬剤の添付文書又は取り扱い説明書に書かれた使用上の注意を守ること。薬剤の種類によっては、金属素材に影響を及ぼすことがある。
- ③ 洗浄、消毒、滅菌にはできるだけ精製水を使用する事。水道水を使用すると塩素イオンの影響で器具が腐食する事がある。
- ④ オートクレーブ滅菌（121℃30分）を行う場合は乾燥工程を除くこと。尚、本器具は樹脂製のため、オートクレーブ滅菌は製品の劣化を早めます。
- ⑤ 洗浄液・消毒剤・滅菌器については、各製造業者の指示に従い正しく使用すること。また、洗浄、消毒、滅菌後の器具は水分を除去し、充分乾燥させてから保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 株式会社 クラーク
住所 〒340-0832
埼玉県八潮市柳之宮屋敷通223番地2
電話番号 048-994-1825
製造元 株式会社 クラーク